

新作20万分の1地質図幅から

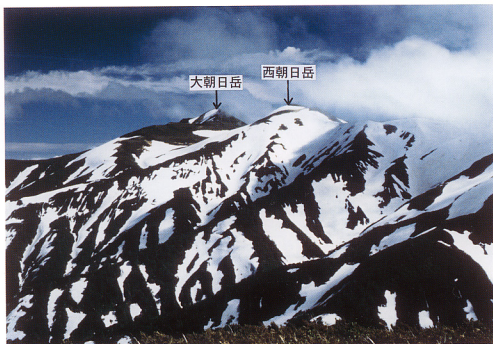


1. 東尋坊の安山岩シルに発達する柱状節理。(20万分の1地質図幅「金沢」から)。本文67-68頁参照。
<鹿野 和彦>



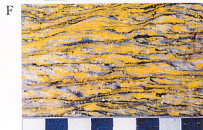
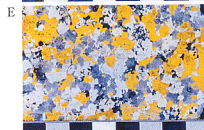
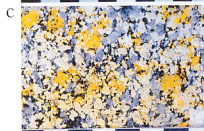
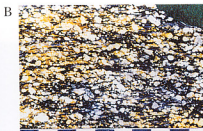
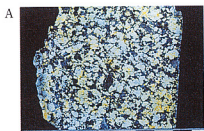
2. 越前海岸呼島門付近の礫岩。ほとんど安山岩の礫からなり、非常に厚い。(20万分の1地質図幅「金沢」から)。本文67-68頁参照。

<鹿野 和彦>



3. 朝日山地の主峰大朝日岳の勇姿。(20万分の1地質図幅「村上」から)。本文69-70頁参照。

<高橋 浩>



4. 日本国マイロナイト類 (B, D, F) とそれらの原岩 (A, C, E) のスラブ写真。マイロナイト類は、定方位試料を上から見た状態で撮影しており、左横ずれ剪断組織を示している。

A: 角閃石黒雲母花崗閃緑岩。
 B: 角閃石黒雲母花崗閃緑岩質マイロナイト。
 C: 黒雲母花崗閃緑岩。
 D: 黒雲母花崗閃緑岩質マイロナイト。
 E: 黒雲母花崗岩 (岩船花崗岩)。
 F: 黒雲母花崗岩質マイロナイト。

黒色: 黒雲母または角閃石、
 濃灰色: 石英、
 淡灰色: カリ長石、
 白色: 斜長石。
 スケールの1目盛りは1cm。
 (20万分の1地質図幅「村上」から)。本文69-70頁参照。

<高橋 浩>